

特定施設の種類(及び能力)ごとの数
 特定施設の使用方法 変更届出書

着工予定年月日の30日前までに届出 → ○年△月□日

吹田市長 宛

住所 吹田市泉町○丁目○番○号

届出者

氏名 ○○株式会社
 代表取締役 ○○ △△

〔氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名〕

- 騒音規制法第8条第1項の規定により、
- 振動規制法第8条第1項の規定により、
- 特定施設の種類ごとの数
- 特定施設の種類及び能力ごとの数の変更
- 特定施設の使用方法

ついて次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	○○株式会社吹田工場 (電話番号: 6384-0000)		※整理番号	/					
工場又は事業場の所在地	〒564-0000 吹田市泉町×-○-□		※受理年月日					年 月 日	
			※施設番号						
			※審査結果						
			※備考						
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻		
			変更前	変更後	変更前(時・分)	変更後(時・分)	変更前(時・分)	変更後(時・分)	
騒音 振動 二 送風機	○○-□□	7.5KW	1台	3台	24時間		8:00	17:30	
騒音 振動 二 空気圧縮機	△△-××	7.5KW	2台	4台	8:00	17:30	8:00	17:30	
騒音 振動 一のハ せん断機	□□-××	2.0KW	1台	2台	8:00	17:30	8:00	17:30	

備考1 特定施設の種類ごとの数に変更がある場合であっても、騒音規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされる場合は、当該特定施設の種類については、記載しないこと

2 特定施設の種類及び騒音規制法第8条第1項ただし書に該当する場合は、記載しないこと。
 振動に関しては変更があれば届出が必要(同一種類・能力のスクラップアンド・ビルドの場合は不要)
 騒音に関しては予定の設置数が以前提出された数の「2倍+1」になった時点で届出

3 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1(振動規制法施行令別表第1)に掲げる項番号(号番号)及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。

4 ※印の欄には、記載しないこと。

5 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。